

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月25日
松本地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	7	課題区分	C		
実施機関	松本地域振興局・松本建設事務所			担当課	所属
事業名	防災意識の向上事業			電話	松本地域振興局総務管理課・松本建設事務所建築課
				E-mail	0263-40-1903(総務管理課)、0263-40-1935(建築課)
					matsuchi-kenmin@pref.nagano.lg.jp(総務管理課) matsuken-kenchiku@pref.nagano.lg.jp(建築課)
事業の概要等	目的 (目指す姿)	住民の防災意識を向上し、災害死の最小化を図る。			
	現状と課題	松本地域を縦断する糸魚川ー静岡構造線の地震発生確率が全国の主要活断層で最高(明科・茅野でM7.6程度の地震発生確率13~30%)となっており、防災・減災対策が喫緊の課題である。			
	内容 (変更後の内容)	1 防災意識向上のための防災セミナーの開催 2 住宅の耐震改修に関する各種制度等の啓発チラシの作成・配布 ・各市村の個々の制度内容に合わせ8種類作成 ・作成部数:9,250部			
	事業期間	平成29年6月		~	平成30年3月
	成果目標 (成果指標)	平成30年度における住宅の耐震改修実績:40戸(H28:29戸)			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	防災セミナー開催	講演会講師報償費	19,200		
	住宅耐震改修啓発チラシの作成・配布	耐震改修啓発チラシ印刷	73,926		
	合計		93,126		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	1 松本地域地震防災講演会(防災セミナー)の開催 演題:長野県中部の活断層と地震関連災害について 講師:信州大学 教授 大塚勉氏 参加者:164人(県・市村・消防職員、地域住民) 2 耐震改修啓発チラシの作成・配布 耐震改修啓発チラシを作成(8種類、9,250枚) 各市村を通じて配布する他、市村主催出前講座及び信州バザール等のイベントにおいて配布		・講演会の開催により、行政担当者や地域住民の防災意識の向上につながった。(アンケートの結果、回答者の90%以上が高評価) ・耐震改修実施件数 34件(前年度比17%増) ・耐震診断実施件数 368件(前年度比71%増)		○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下
今後の方向性	今後も引き続き大規模地震の発生に備え、防災セミナーや住宅の耐震化及び地震保険の加入促進を継続し、地域住民や行政機関関係者の防災意識向上に取り組む。				